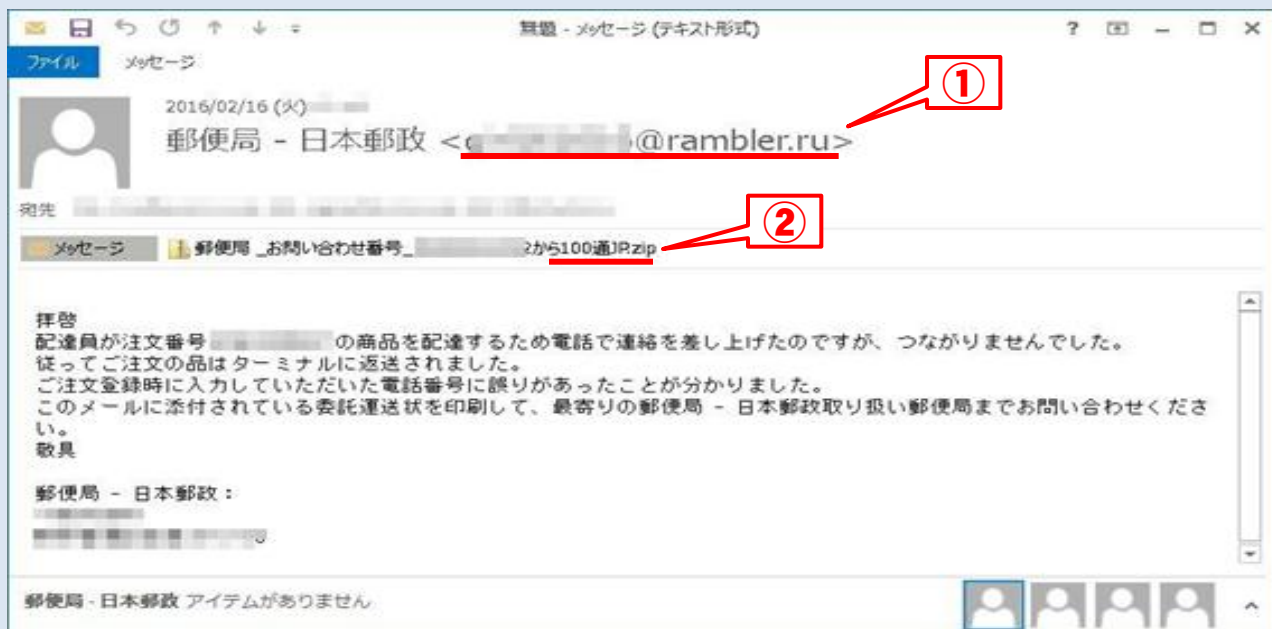


日本郵政を騙る偽メールに注意!!

「日本郵政」の名称を使用して不正プログラムを添付したメールを送りつける攻撃が相次いでいます。

添付ファイルをクリックすると、保存しているデータやインターネットバンキングの認証情報等が抜き取られるなどの被害を受けますので十分注意して下さい。

【日本郵政を騙るメールの例】



- ① メールアドレスが不審
送信者のメールアドレスが日本郵政と明らかに異なるフリーメールである
- ② 添付ファイルが実行可能形式
添付ファイルの形式が「.zip」「.exe」など、クリックすれば実行するような形式のファイルになっている

*上記画像は、トレンドマイクロ株式会社から引用

～被害防止の留意事項～

- ◎ 不審なメールは開かず、送信者、添付されたファイル（拡張子が「.zip」・「.exe」など）、添付されたURL、文面を確認してください!!（社員等に周知させることが重要です。）
- ◎ ウイルス対策ソフトやソフトウェアを最新の状態に更新してください!!（更新されていない場合は、効果はありません。）

京都中小企業情報セキュリティ支援ネットワーク (Ksisnet)

お困りの時は!!

IT 相談窓口 (公益財団法人京都産業21 お客様相談室)

相談内容：情報セキュリティ対策、情報漏えい・流出事案等
※毎週月曜日～金曜日の9:00～17:00（祝日を除く）

TEL 075-315-8660 メールアドレス okyaku@ki21.jp

公益財団法人京都産業21 お客様相談室 (〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業支援センター内)

